



# 大樹

令和6年11月29日  
流山市立八木南小学校



## 通過点

ほぼ毎日更新

「走る～、走る～♪」若干、もしくはかなり懐かしめの曲に乗せて、八木っ子たちはグランドに走りに行きます。持久走練習の季節です。町ではクリスマスの曲が聞こえたり、お店にはしめ飾りが売られていたり、季節がどんどん移り変わっていきます。

先月も、本当にたくさんの行事がありました。まずは、土曜参観。今年度取り入れて、多くの保護者の皆様にお越しいただきました。子どもたちの頑張る姿を見ていただき、感謝申し上げます。ありがとうございました。

各学年の校外学習や6年生の修学旅行は、どの学年も大変有意義な体験でした。1年生は、動物に触れたり初めて見たりした動物に純粋に感動する様子が微笑ましく、2年生は数か月越しの念願の好天で体いっぱい喜びを表しながら楽しむ姿がありました。3年生は昔の街並みを興味津々で見学したり、集中して物づくりや茶道体験をしたりする姿がありました。4年生も目標を意識し場をわきまえた行動をしようと臨む姿や記録を取る姿があり、楽しさの中にも学習を意識した行動が見られました。修学旅行の6年生はさすがでした。宿泊先の方、添乗員や運転手の方、さらにはネイチャーガイドの方々にも礼儀正しく会話もでき、東照宮では外国の方々にも勇気を出して話しかけたりもしました。どの学年にも共通することとして、挨拶をすること、そしてグループ活動の際に仲間と声を掛け合うことが、八木っ子たちのとても素晴らしいところでした。

学年の目標に向けて準備してきたこと、そして子どもたちと職員とが思いや目標を共有しベクトルを揃えようと臨んだこと、成功も少しの失敗も、当日を通過点として、確実にこれからの力になると感じました。各学年の学年日よりや学校 HP にいくつか写真があります。ぜひご覧ください。

12月に入ると、今年の10大ニュース等が色々な場面で取りざたされます。今年はオリンピック・パラリンピックで日本勢が活躍した明るい出来事が記憶にある一方で、姉妹都市である能登の地震は忘れてはならない現実です。あたたかさ、優しさ、時に厳しき等を大切にしながら、子どもたちには、関わってくださる方々との出会いに感謝し、これからも自信をもって生活してほしいと願っています。子どもたちがいるから学校があります。一緒に未来を創っていきましょう。これからも引き続き変わらぬご支援ご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。 流山市立八木南小学校 校長 山本亜由美



咲き始めた花壇の花



花壇に立てた看板  
「私たちの未来の花を咲かせよう」



周年行事の足跡

オーソー先生作  
ツリー

